

主要施策名:(3)男女共同参画社会の推進

事務事業本数:3

基本目標(章)	主要施策(節)	施策区分	事務事業 コード	事務事業	所管課
⑥みんなで進める協働のまちづくり	(3)男女共同参画社会の推進	(1)男女共同参画社会の形成	631-1	男女共同参画啓発事業	人権啓発課
			631-2	男女共同参画計画運用事業	人権啓発課
			631-3	男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業	人権啓発課

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	男女共同参画啓発事業		所管課 【2】	人権啓発課
			評価者(担当者)	中林隆博
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(3)男女共同参画社会の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)男女共同参画社会の形成		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 男女共同参画社会基本法、玉名市男女共同参画推進条例 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市男女共同参画計画(第2次 H25年度~H29年度) 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 3 項 1 目 9 細目 1			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	男女共同参画社会の形成は、国の最重要課題として位置づけられており、本市においても男女共同参画計画を策定し、事業や啓発を行っているが、未だに固定的性別役割意識は根強く残っており、DVなどの人権侵害も発生している。また、地域社会における女性の進出も遅々として進んでいないのが実情である。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民、人権
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	住民一人一人が男女共同参画に対して理解を深め、家庭、地域、職場など社会のあらゆる分野において、固定的性別役割分担意識の解消やDV・セクシャルハラスメント等の差別や偏見による人権侵害のない社会を構築していく。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度~ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】
事務事業の具体的内容 【14】	①「男女がともに尊重し合い、自分らしく生きられる社会の実現をめざして」をテーマにフォーラムを開催する。 ②男女共同参画の視点に立った啓発講座を開催する。 ③男女共同参画社会づくり推進のための研修会等を開催する。 ④内閣府が定める「男女共同参画週間」(6/23~29)にあわせた事業を行う。
	事務事業を構成する細事業 【15】 ⇒ ① 男女共同参画フォーラム開催事業 ② 男女共同参画啓発事業 ③ 男女共同参画推進研修事業 ④ 男女共同参画週間推進事業 ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	433	423	373	726
		起債	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	343	355	344	700
	【16】 小計	776	778	717	1,426	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.67	0.58	0.55	0.55
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871
【17】 小計		3,860	3,405	3,229	3,229	
合計		4,636	4,183	3,946	4,655	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 男女共同参画フォーラム開催事業	市が主催する男女共同参加フォーラム講演会の開催	講演会開催回数	回	1	1	1	1
② 男女共同参画啓発事業	市が主催及び共催する啓発講座の開催	啓発講座開催回数	回	11	12	9	9
③ 男女共同参画推進研修事業	市が主催する研修会の開催	研修会開催回数	回	0	1	0	1
④ 男女共同参画週間推進事業	関連本やパンフレット等の展示コーナーを市が設置	設置箇所数	箇所	4	4	4	3
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	H29実績
1 男女共同参画関連事業参加人数	細事業①、②、③の参加者総数	人	—	—	535	335
			453	354	329	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	男女共同参画社会の実現は、少子高齢化に突入した国の最重要課題でもあり、長時間労働等の様々な側面からの課題の解消に向け、事業を推進していく必要がある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	社会状況の把握や情報収集を行いながら、全体的又は対象を絞った啓発講座等を開催する。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	事業参加人数にみる成果指標では、年々減少傾向にあり、H28年度329人で、前年(H27)354人より25人減少している。要因としては、講座開催数の減及び多種多様なニーズの中、ターゲットを絞った講座内容としているため、今後は更に工夫しながら周知啓発を行っていく。しかし、5年前の市民意識調査結果(H23実施)とH28実施の市民意識調査結果においては、「男女の平等感」を比較すると、「家庭生活では37.8%から42.2%へ」「職場では34.0%から36.5%へ」と男女共同参画への市民意識は改善傾向にあるといえる。しかし、まだ市民意識は途上段階であるため、社会情勢に応じた効果的な啓発活動を継続的に実施し、女性の活躍促進に向けた、ワークライフバランス等の推進による職場や家庭環境改善についても、重点的な位置づけとして年間を通して啓発していく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	女性を対象としたビジネスマナー講座、小児対応救命講座等を開催し、国の法制定(女性活躍推進法)や震災等の社会状況に応じた講座を実施した。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	講演会や啓発講座等は、テーマの選択とともに、「いかに多くの関心を集められるか」も重要である。啓発講座や研修会では、専門用語や造語、外国語を極力排した「わかりやすい講座・研修会」を企画し、費用対効果が大きなものとなるよう努めたい。	評価責任者 平川裕一
------------------	--	----------------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	男女共同参画計画運用事業		所管課 【2】	人権啓発課
			評価者(担当者)	中林隆博
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(3)男女共同参画社会の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)男女共同参画社会の形成		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 男女共同参画社会基本法、玉名市男女共同参画推進条例 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市男女共同参画計画(第2次 H25年度~H29年度) 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 3 項 1 目 9 細目 2			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	男女共同参画社会の形成は、国の最重要課題として位置づけられており、本市においても男女共同参画計画を策定し、事業や啓発を行っているが、未だに固定的性別役割意識は根強く残っており、DVなどの人権侵害も発生している。また、地域社会における女性の進出も遅々として進んでいないのが実情である。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民、人権
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	男女が性別にとらわれず、責任も喜びも分かち合い、個性と能力を発揮しながら社会のあらゆる分野へ参画していける男女共同参画社会の実現を目指す。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度~ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】
事務事業の具体的内容 【14】	①「玉名市男女共同参画計画」に掲げる、男女がともに尊重しあい、自分らしく生きられる社会の実現を目指し、各施策への取組状況を管理する。 ②「第3次玉名市男女共同参画計画」策定に伴い、市民の意識やニーズ・事業所の実態を把握するため調査を行い、その実情を踏まえ、施策に反映させるため、計画期間が満了するH29年度に計画改定を行う。 ③市長が委嘱する諮問機関として、男女共同参画社会の形成に向けた各施策に関する調査審議を行うための審議会を開催する。 ④庁内職員による委員会として、男女共同参画社会の形成に向けた施策の総合的かつ効果的な企画や推進を図るための委員会や専門部会を開催する。
	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 男女共同参画計画進行管理事業 ② 男女共同参画計画策定事業 ③ 男女共同参画審議会業務 ④ 男女共同参画社会行政推進委員会業務 ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	150	169	1,710	3,506
	【16】 小計	150	169	1,710	3,506	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	388	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.55	0.50	0.58	0.58
		職員の年間平均給与額(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871
【17】 小計		3,169	2,936	3,405	3,405	
合計		3,319	3,105	5,115	6,911	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 男女共同参画計画進行管理事業	年度ごとの各課事業の実施状況を検証	進行管理の対象となる項目数	件	384	384	384	384
② 男女共同参画計画策定事業	市民、事業所の意識調査を実施し、その結果等を踏まえた計画を策定する。	計画策定に伴う審議会等における協議回数	回	***	***	5	5
③ 男女共同参画審議会業務	外部委員による諮問機関として調査審議し施策の推進を図る	審議会開催回数	回	3	3	3	4
④ 男女共同参画社会行政推進委員会業務	庁内委員会として施策の総合的・効果的な企画と推進を図る	委員会及び専門部会開催回数	回	2	1	4	4
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 市役所における審議会等女性登用率	各課所管の審議会等の女性委員の割合を計算	%	35.00	35.00	35.00	35.00
			25.30	23.40	21.80	
2		%				

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	男女共同参画計画は市の男女共同参画施策の基本となるものであり、進行管理を行わなければ本市にける男女共同参画社会の実現に支障をきたす恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	女性委員の登用率は、新規の審議会の設置等もあり減少に転じた結果となり、担当課へ女性参画の理解を求めながら、今後も女性登用の推進を図っていく。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	第2次男女共同参画計画での、各課の具体的な取り組みを踏まえ、平成30年度からの第3次計画では審議会、行政推進委員会、専門部会において審議・検討しながら、より実効性のある計画を策定する。また、更に継続した周知を年間を通じて行い、女性登用率の向上を図る。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	平成28年度に市民意識調査、事業所実態調査を実施し、調査結果に見える現状や課題を踏まえ、平成29年度策定予定である第3次計画へ反映させ、施策や指標についても実効性のあるものとする。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	各種計画においては「PDCA(計画→実行→評価→改善)サイクル」の流れに沿った業務管理が重要である。今後も審議会、委員会等の意見を参考に、計画の遂行状況の検証や問題点等の協議・改善に取り組む必要がある。	評価責任者 平川裕一
------------------	---	----------------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業		所管課【2】	人権啓発課
			評価者(担当者)	中林隆博
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(3)男女共同参画社会の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)男女共同参画社会の形成		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 男女共同参画社会基本法、玉名市男女共同参画推進条例 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市男女共同参画計画(第2次 H25年度~H29年度) 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 3 項 1 目 9 細目 3			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	男女共同参画社会の形成は、国の最重要課題として位置づけられており、本市においても男女共同参画計画を策定し、事業や啓発を行っているが、未だに固定的性別役割意識は根強く残っており、DVなどの人権侵害も発生している。また、地域社会における女性の進出も遅々として進んでいないのが実情である。
対象(誰、何に対して) 【9】	参加を希望する市民、市職員
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	参加者が男女共同参画社会づくりについての幅広い見識と行動力を身につけるための研修(講和、交流、視察等)を受けることで、各々の地域や職場において男女共同参画計画を基本とした豊かな地域づくりに向け、積極的に活躍できる人材を輩出し、本市における男女共同参画社会づくりを進めていく。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度~ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【		
事務事業の具体的内容 【14】	男女共同参画社会づくりの地域リーダーを育成するために開催される熊本県主催の研修事業の参加者募集を市HP・広報紙にて行う。 (研修内容) 事前研修、県外研修、自主研修、事後研修、報告書作成	事務事業を構成する細事業【15】	
		①	地域リーダー育成事業募集業務
		②	
		③	
		④	
		⑤	

《事務事業実施に係るコスト》

			H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%	0	0	0	0	0
		県支出金	%	0	0	0	0	0
		起債	%	0	0	0	0	0
		受益者負担		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		69	66	97	78	0
		【16】 小計		69	66	97	78	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数		0.03	0.02	0.02	0.02	
		職員の年間平均給与(千円)		5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計			173	117	117	117		
合計			242	183	214	195		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 地域リーダー育成事業 募集業務	国内派遣研修参加者の募集	募集回数	回	1.00	1.00	1.00	1.00
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 地域リーダー育成者数	研修に参加し育成された地域リーダーの累計数	人	17	19	21	21
2			17	19	20	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	男女共同参画社会の形成促進のため、積極的に推進するリーダーが必要であり、今後も地域リーダーを増員する必要がある。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	地域リーダー育成事業への参加は、一般応募はなく、行政職1名の参加があったが、今後更に事業の周知徹底を図っていく。
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	地域リーダー育成事業は、地域における男女共同参画社会づくりを働きかけるための身近な手段であり、行政職員と一般参加者との連携により本市の男女共同参画施策の充実が図られるため、このまま継続していく事が望ましい。一般からの参加申し込みがない場合は、企業や団体への働きかけを行い、あらゆる場面で男女共同参画についての啓発が行える人材の育成に努める。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況 【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	地域リーダーを育成し、そのリーダーが、行政の手が届きにくい環境において男女共同参画の意義や概念を拡散することで、より多くの人の関心を高めることができる。今後も継続していきたい事業である。	評価責任者 平川裕一
-------------------	---	---------------